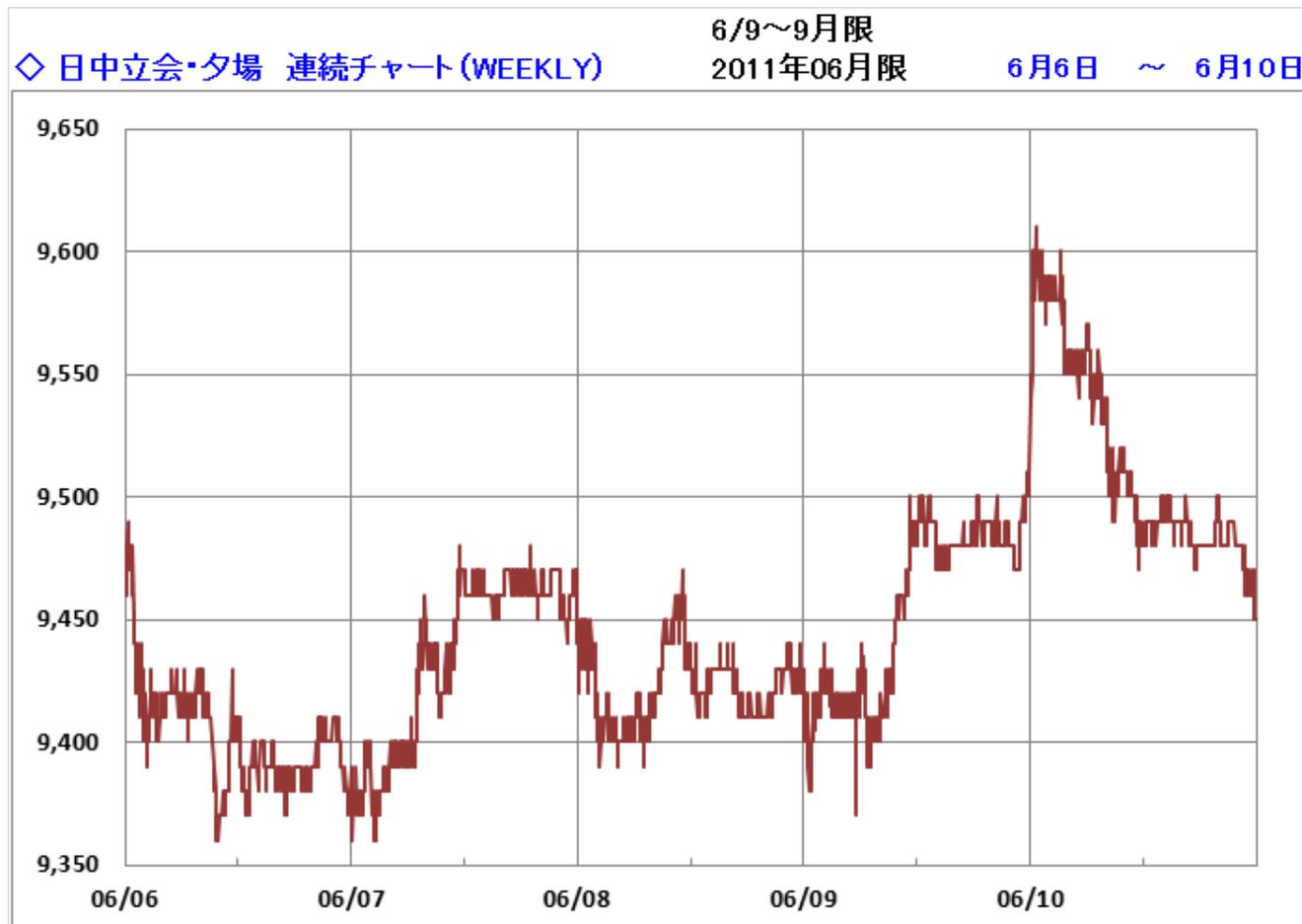


◇ ポートフォリオ戦略（日経平均先物基準）



先週のレポートでは、「ポートフォリオ買い戦略は、移動平均システムのゴールデンクロスなど明確な買いバイアス出現からのトレンドフォロー戦略であったため、現段階ではポジションスクエアである。週前半は、下値模索から急落局面まで想定されるが、週末前後に 9200-9300 円水準にあれば、逆張り戦略でもポートフォリオ買いのタイミングである。」とした。

サイクルボトムからの長期上昇トレンドの転換は先送りされており、先週末の反転ブレイクの兆しも短時間で減速し、反落した。短期バイアスでは単発的に買いバイアスがでるが、指標となる 7-25MAなどの移動平均はまだデッドクロスしたままである。時間チャネルにおいては短い売りアングル（パターン③）が終了したものの、6/14 までは 9200 円ターゲットのパターンも残っている。今週前半は、様子見あるいは 9200-9300 円ゾーンでの逆張り買い戦略とする。

**今週のポートフォリオ買い構築の注意事項**

- 1) 最終下落局面は鋭角的に下落するパターンが多いため、通常の下落局面のような逆張り分散買いでは一時的に含み損が拡大し、場合によっては強制ロスカットを強いられる可能性がある。  
 ⇒6/14 までは、9200-9300 円までの急落時を逆張りで狙う。  
 ⇒NYダウが急落してもNYダウ・日経平均ともにサイクルボトムのタイミングと合致するため、ポートフォリオ買いをスタートする。

<1>

「アリゲーター」は、投資顧問業務適用外の情報誌です。一部単位でも販売致します。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

本誌記事の無断転載・複写を禁じます。 お問い合わせは、マックスバリュウ 047-300-5561 まで

# Alligator アリゲーター

NO.010-----2011/06/13

2) 日本株のPBR（純資産倍率）が1倍（解散価値）に接近し、ファンダメンタルにおける大底水準にある。市場では、日経平均基準で 8800 円がPBR=1 倍と想定されており、下値リスクは限定的と見られている。

(6/10 現在 日経新聞発表)  
純資産倍率(連結決算ベース)

	純資産倍率
日経平均	1.06 倍
日経 300	1.07 倍
日経 500 平均	1.05 倍
東証 1 部全銘柄	1.01 倍
東証 2 部全銘柄	0.67 倍
ジャスダック	1.21 倍

3) 最終下落波動は短期間、時には短時間で鋭角的に下落して急反発する場合もあるが、NYダウの取引時間帯で想定されるため、CMEにおける日経 225 の価格形成も重要な要素となる。

⇒夜間売買で対応できるのであれば、事前に安めの価格設定でポートフォリオ買いを狙う。

⇒今週前半は、NYダウの急落リスクがあるため、特に狙い目である。



<2>

「アリゲーター」は、投資顧問業務適用外の情報誌です。一部単位でも販売致します。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご了解ください。

本誌記事の無断転載・複写を禁じます。 お問い合わせは、マックスバリュウー 047-300-5561 まで

# Alligator アリゲーター NO.010-----2011/06/13

## ◇ 好業績銘柄スクリーニング

銘柄コード	銘柄名	主市場	過去52週の 高値からの	過去60日 ボラティリ	株価 (円)	時価総額 (億円)	過去5年 増収比率
1407	ウエストホールディングス	JQ	1.9%	114%	1,413	125	80%
1413	桜家住宅	名証	5.0%	133%	228,000	100	100%
2167	ウェブマネー	JQ	3.1%	73%	285,000	171	100%
2353	日本駐車場開発	東証	10.0%	58%	4,230	147	100%
2398	ツクイ	東証	3.1%	73%	959	145	100%
2782	セリア	JQ	5.2%	82%	256,000	202	100%
3034	クオール	JQ	6.7%	68%	101,500	126	100%
3064	MonotaRO	東証	6.1%	58%	1,361	201	100%
3098	ココカラファイン	東証	1.7%	52%	1,947	500	100%
3360	シップヘルスケアホールディングス	東証	0.3%	71%	1,481	591	100%
3774	インターネットイニシアティブ	東証	1.6%	71%	308,000	629	80%
3811	ビットアイル	JQ	8.5%	98%	136,800	231	100%
3865	北越紀州製紙	東証	4.9%	51%	471	971	100%
4008	住友精化	東証	10.0%	61%	434	300	80%
4668	明光ネットワークジャパン	東証	6.6%	53%	745	206	100%
4680	ラウンドワン	東証	3.9%	75%	541	496	80%
4825	ウェザーニューズ	東証	0.9%	53%	2,040	238	80%
4975	荏原ユーザライト	東証	1.5%	71%	2,944	105	80%
5449	大阪製鐵	大証	7.4%	52%	1,521	648	80%
5951	ダイニチ工業	東証	4.2%	55%	656	123	80%
6284	日精エー・エス・ビー機械	JQ	9.6%	65%	718	110	80%
6429	タイヨーエレクト	JQ	4.6%	86%	630	142	80%
6641	日新電機	東証	0.5%	65%	743	788	80%
6890	フェローテック	JQ	3.1%	80%	2,140	565	80%
6908	イリソ電子工業	JQ	7.4%	88%	1,537	187	80%
7419	ゾマ	JQ	9.1%	71%	713	147	100%
7438	コンドーテック	東証	3.1%	51%	979	129	80%
7518	ネットワンシステムズ	東証	6.2%	57%	149,300	828	80%
7541	メガネトップ	東証	3.3%	65%	1,015	313	100%
7606	ユナイテッドアローズ	東証	0.6%	75%	1,585	660	100%

### <3>

「アリゲーター」は、投資顧問業務適用外の情報誌です。一部単位でも販売致します。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

本誌記事の無断転載・複写を禁じます。 お問い合わせは、マックスバリュウー 047-300-5561 まで

# Alligator アリゲーター NO.010-----2011/06/13

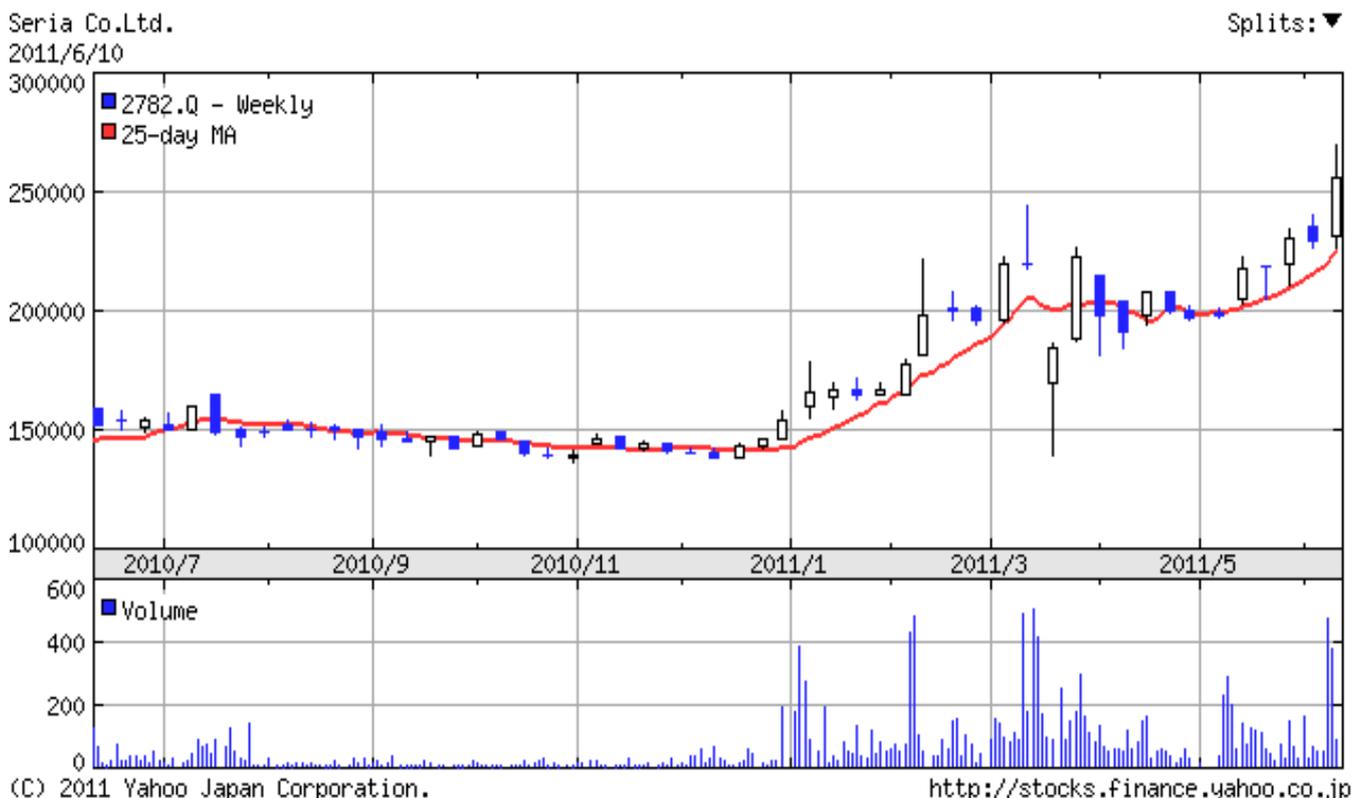
## ◇ 好業績銘柄ピックアップ ①

### セリア (2782)

100円ショップ2位。低価格を訴えるだけの100円ショップは飽きられるとみて、早くから商品や容器のデザインを改善してきた。その結果、おしゃれな店づくりで若い女性の集客に成功した。

これが評価材料だ。POS（販売時点情報管理）データをもとに売れ筋商品を自動発注するシステムを導入しており、トップの大創の約5分の1の規模ながら、2009年度の売上高は762億円と5年前に比べ52%も増えた。10年度も09年度比9.4%伸び、今11年度も10年度比9.1%の増収、6.3%営業増益の見通しだ。

なお、同社は取引先メーカーにPOSデータを公開して、商品を共同開発している。また、卸事業で韓国やフィリピン、ベトナムなど13カ国と取引をしており、スーパーなどに商品を供給している。



<4>

「アリゲーター」は、投資顧問業務適用外の情報誌です。一部単位でも販売致します。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご了解ください。

本誌記事の無断転載・複写を禁じます。 お問い合わせは、マックスバリュウ 047-300-5561 まで

# Alligator アリゲーター NO.010-----2011/06/13

## ◇ 好業績銘柄ピックアップ ②

### ラウンドワン (4680)

ボウリング、カラオケ、メダルゲームなど手軽に遊べる施設を運営している。ゲームやカラオケの新機種の新機種の積極導入や、携帯電話を利用した会員制度によるリピーター獲得が奏功し、昨年秋ごろから既存店舗の売上高が前年実績を上回るようになってきている。これは約3年半ぶりのこと。

この業績底入れが買い材料だ。なお、5月の既存店売上の前年比 9.0%増と、2ヵ月連続でプラス推移。消費者嗜好が「安近短レジャー」へ傾斜する中、平年よりも梅雨入りが早まったこと等も追い風となり、好調が続いている。

また、「ワンピースとのコラボ企画」をはじめとした様々なオリジナル企画が若者やファミリー層を中心として人気を博した結果だ。なお、5月は前年同月に比べて、土日祝の日数が1日少ないことを考慮すると、実質の既存店売上の前年比は二桁増と考えられるという。

ROUND ONE Corporation  
2011/6/10

Splits: ▼



(C) 2011 Yahoo Japan Corporation.

<http://stocks.finance.yahoo.co.jp>

### <5>

「アリゲーター」は、投資顧問業務適用外の情報誌です。一部単位でも販売致します。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

本誌記事の無断転載・複写を禁じます。 お問い合わせは、マックスバリュウー 047-300-5561 まで

◇ 週初の個別株材料 <個別株材料はDAILYメール（火～金曜日）で配信>

**ウェブマネー(2167)、KDDIがTOBを実施**

終値:285000円 HV:42.34 5DMA:278080円 RSI:66.4 25DAT:1.37億円

10日、KDDI(9433)によるウェブマネー株式及びウェブマネー新株予約権に対する公開買付けについて、賛同の意見を表明すると発表した。公開買付者は、本公開買付け及びその後予定された一連の手続きを経て、ウェブマネーを完全子会社化することを企図しており、ウェブマネー株式は上場廃止となる予定。TOB価格は普通株式1株につき32万7000円、新株予約権1個につき1円。届出当初の買付け等の期間は、11年6月13日から11年7月11日まで(21営業日)。買付予定の株券等の数については、買付予定数:6万101株、買付予定数の下限:4万68株、買付予定数の上限:なし。

**日本カーボン(5302)、炭素繊維製品の生産能力増強を発表**

終値:220円 HV:29.28 5DMA:217円 RSI:81.6 25DAT:2.7億円

10日、炭素繊維製品の需要増に対応するため、滋賀工場にある炭素繊維製造ラインの生産能力を増強すると発表した。今後も更なる需要増が見込まれており、その背景としては特に、結晶系太陽電池の市場拡大、薄膜系太陽電池用途の伸張、LED基板製造用途等。今回の能力増強により、炭素繊維製品の売上高は30%増加を見込んでおり、既存ユーザーだけでなく新たなニーズへの迅速な対応も図っていく。なお、設備投資金額は、約6億円であり、10月からの本稼動を予定している。

**フェイス(4295)、ウェブマネーに対する公開買付けに応募**

終値:12270円 HV:38.8 5DMA:12676円 RSI:32.8 25DAT:1.08億円

10日、KDDIによるウェブマネーに対する公開買付けに、フェイスが保有する全株式26899株を応募する旨の応募契約を締結すると発表した。なお、本公開買付けの応募による同社の連結および個別業績への影響は現在精査中。

**サンリオ(8136)、自己株式を取得すると発表**

終値:3390円 HV:41.64 5DMA:3287円 RSI:79 25DAT:37.45億円

10日、自己株式を取得すると発表した。取得する株式の総数上限は20万株(発行済普通株式総数に対する割合0.2%)、取得価額の総額上限は8億円、自己株式取得期間は11年6月17日から11年6月22日まで。

**丹青社(9743)、12年1月期第1四半期連結業績、6.8%営業増益**

終値:227円 HV:47.4 5DMA:229円 RSI:33.3 25DAT:0.48億円

10日、12年1月期第1四半期連結業績を発表した。第1四半期連結業績は、売上高190億1100万円(前年同期比23.1%増)、営業利益9億700万円(同6.8%増)、経常利益9億400万円(同9.9%増)、四半期純利益7億7800万円(同1.5%増)となった。当第1四半期連結累計期間の受注高は125億5000万円。業績予想については、概ね予想通りに推移しており、11年3月18日に発表した業績予想に変更はない。

**トヨタ(7203)、12年3月期通期連結業績予想、35%営業減益**

終値:3300円 HV:21.31 5DMA:3272円 RSI:53.8 25DAT:273.15億円

10日、12年3月期通期連結業績予想を発表した。12年3月期通期連結業績は、売上高18兆6000億円(前期比2.1%減)、営業利益3000億円(同35.9%減)、税金調整前当期純利益3200億円(同43.2%減)、同社株主に帰属する当期純利益2800億円(同31.4%減)の見通し。なお、第2四半期連結累計期間の連結販売台数については292万台となることを、通期の連結販売台数については724万台となることを、それぞれ見込んでいる。また、為替レートは、通期平均で1米ドル=82円、1ユーロ=115円を前提としている。

<6>

「アリゲーター」は、投資顧問業務適用外の情報誌です。一部単位でも販売致します。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

本誌記事の無断転載・複写を禁じます。 お問い合わせは、マックスバリュウ 047-300-5561 まで

**インスペック(6656)、12年4月期通期業績予想、178%営業増益**

終値:70700円 HV:132.18 5DMA:57940円 RSI:78 25DAT:0.06億円

10日、12年4月期通期業績予想を発表した。12年4月期通期業績は、売上高10億円(前期比34.7%増)、営業利益3000万円(同178.8%増)、経常利益3000万円(同38.8%減)、当期純利益2500万円(同37.8%減)の見通し。12年4月期年間配当予想は前期と同様に無配とした。ハイエンド半導体パッケージ基板向け検査装置である基板AOI(SX5300)の高い検査性能と信頼性を積極的にアピールして、また、量産対応モデルの世界市場戦略製品であるSX3300シリーズの受注活動を強化して販売拡大に努める方針。また、引き続きBGA・CSP検査装置及びリードフレーム検査装置についてもさらなる受注獲得を目指す予定。

**石井表記(6336)、12年1月期第1四半期連結業績、3.5億円の営業損失**

終値:949円 HV:54.32 5DMA:940円 RSI:53.7 25DAT:0.07億円

10日、12年1月期第1四半期連結業績を発表した。第1四半期連結業績は、売上高43億5900万円(前年同期比10.1%減)、営業損失3億5700万円(前年同期は5億9000万円の利益)、経常損失3億6800万円(同6億4200万円の利益)、四半期純損失3億6300万円(同2億2400万円の利益)となった。電子機器部品製造装置において、プリント基板分野では、積極的な設備投資には至らず、プリント基板製造装置の販売は低調に推移した。太陽光発電分野では、セル・モジュールメーカーにおいては生産調整からの回復に時間を要しており、新規設備投資を行う水準までの回復には至らず、太陽電池ウェーハ製造装置の販売は減少した。液晶関連分野では、顧客の工場建設遅れによる装置の引渡し時期変更により、インクジェットコーターの販売は減少した。太陽電池ウェーハにおいては、最優先課題として設備の改良、生産技術の改善を進めているが、現段階においては子会社の石井表記ソーラー株式会社で損失を計上した。

**COOK(2193)、12年4月期通期業績予想、15%営業増益**

終値:1860円 HV:43.41 5DMA:1723円 RSI:72.3 25DAT:0.86億円

10日、12年4月期通期業績予想を発表した。12年4月期通期業績は、売上高40億円(前期比22.6%増)、営業利益18億7200万円(同15.1%増)、経常利益18億2200万円(同14.3%増)、当期純利益10億200万円(同18.2%増)の見通し。12年4月期年間配当予想は未定とした。既存サービスの更なる利便性向上や新たなサービスの開発等を通じて、利用者の満足度を高め、収益基盤の強化に積極的に取り組んでいく方針。販管費については、サービス開発・運営に関する技術者の採用や技術基盤の強化に積極的に取り組む方針であり、人件費、採用費、賃借料及び会員事業部門の売上増加に伴う売上手数料の増加等を見込んでいる。

**リベステ(8887)、11年5月期通期連結業績予想の下方修正を発表**

終値:91800円 HV:28.9 5DMA:91740円 RSI:24.2 25DAT:0.22億円

10日、11年5月期通期連結業績予想の下方修正を発表した。通期連結業績予想を、売上高78億8000万円(前回予想比30.5%減)、営業利益9億1100万円(同39.3%減)、経常利益8億500万円(同41.4%減)、当期純利益2億1200万円(同73.5%減)に、それぞれ下方修正した。物件の開発期間を考慮し、3月から5月までの第4四半期に引渡しを予定しており、2月までは物件への集客及び契約件数が予定通り順調に伸びていたが、3月11日に発生した東日本大震災及び福島第1原発の影響により消費マインドの極端な落ち込み並びに資材の納期遅れにより引渡しが来期にずれ込む見込み。また、福島第1原発の影響により連結子会社トータル情報センターが所有している裏磐梯猫魔ホテルの利益計画の前提について見直しが必要となった結果、減損損失を2億6100万円計上した。

<7>

「アリゲーター」は、投資顧問業務適用外の情報誌です。一部単位でも販売致します。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

本誌記事の無断転載・複写を禁じます。 お問い合わせは、マックスバリュウー 047-300-5561 まで

**メガネスーパー(3318)、11年4月期通期個別業績が従来予想を下回ったと発表**

終値:167円 HV:30.45 5DMA:167円 RSI:52.8 25DAT:0.03億円

10日、11年4月期通期個別業績が従来予想を下回ったと発表した。11年4月期通期個別業績は、売上高224億7200万円(従来予想比11.6%減)、営業損失5億1400万円(従来予想は1億8200万円の利益)、経常損失6億3600万円(同2200万円の利益)、当期純損失15億5400万円(同6億4700万円の損失)となった。東日本大震災の影響により、営業の見合わせや、同社中心のマーケットである首都圏においても計画停電の影響で営業時間の短縮を余儀なくされ、また、全国的に消費者心理の冷え込みもあり、単価・客数ともに計画を下回る結果となった。なお、11年4月期において当期純損失15億5400万円を計上することにより、同期末において3億7700万円の債務超過となる見込み。

**東建コーポ(1766)、12年4月期通期連結業績予想、45%営業減益**

終値:3185円 HV:18.71 5DMA:3163円 RSI:46.3 25DAT:0.73億円

10日、12年4月期通期連結業績予想を発表した。12年4月期通期連結業績は、売上高2167億2300万円(前期比1.2%増)、営業利益50億400万円(同45.2%減)、経常利益56億800万円(同42.4%減)、当期純利益32億8000万円(同47.1%減)の見通し。12年4月年間配当予想は前期と同額の80円とした。受注及び受注残が減少していることが完成工事高に影響を及ぼし、建設事業における売上高が減少する見通し。利益面においては、引き続きコストダウンを推進していくが、販売促進キャンペーンの実施、及び建築資材及び鋼材価格の値上がりを予想しており、利益率及び利益額も減少する見込み。一方、不動産賃貸事業においては、11年4月期の完工物件が管理物件数の増加分となることから各種手数料収入が増加し、不動産賃貸事業売上高は前期を上回ることを見込んでいる。併せて、入居率が年間を通じて前期を上回って推移することが予測されることから、利益率及び利益額の改善及び増加を見込んでいる。また、受注支援及び入居率の向上を目的とした仲介ネットワークの完成を目指し、同社直営の「ホームメイト店」及びフランチャイズ店「ホームメイトFC」を積極的に出店する方針。

**オービック(4684)、12年3月期通期連結業績予想、5.1%営業増益**

終値:14400円 HV:27.04 5DMA:14278円 RSI:61.7 25DAT:10.04億円

10日、12年3月期通期連結業績予想を発表した。12年3月期通期連結業績は、売上高500億円(前期比4.4%増)、営業利益176億円(同5.1%増)、経常利益208億円(同2.4%増)、当期純利益130億円(同76.4%増)の見通し。12年3月期年間配当予想は前期と同額の350円とした。自社開発の製品を直販体制により、「ワンストップ・ソリューション・サービス」及び営業とシステムエンジニアが一体となってビジネスに対応し、「製販一体体制」の強みを活かし、企業業績の伸長に努める方針。

<8>

「アリゲーター」は、投資顧問業務適用外の情報誌です。一部単位でも販売致します。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

本誌記事の無断転載・複写を禁じます。 お問い合わせは、マックスバリュウ 047-300-5561 まで

◇ 今週の主な予定

日付	日本時間	イベント	予測値	前回
6/13	8:50	(日)4月機械受注	1.7%	2.9%
6/13		日銀金融政策決定会合(~14日)	0.10%	0.10%
6/13		豪州市場休場		
6/14	8:50	(日)4-6月法人企業景気予測調査		-1.1
6/14	11:00	(中)4月鉱工業生産	13.1%	13.4%
6/14	11:00	(中)4月小売売上高	17.0%	17.1%
6/14	11:00	(中)4月消費者物価	5.5%	5.3%
6/14	11:00	(中)4月生産者物価	6.5%	6.8%
6/14	11:00	(中)4月都市固定資産投資		
6/14	13:30	(日)4月設備稼働率		
6/14	15:30	日銀総裁会見		
6/14	21:30	(米)5月小売売上高	-0.4%	0.5%
6/14	21:30	(米)5月生産者物価指数	0.0%	0.8%
6/14	23:00	(米)4月企業在庫	-0.4%	1.0%
6/15		日銀経済月報		
6/15		TPP第7回交渉(ベトナム ~24日)		
6/15	18:00	(ユーロ圏)4月鉱工業生産		
6/15	21:30	(米)5月消費者物価指数	0.1%	0.4%
6/15	21:30	(米)6月NY連銀製造業景気指数	13.50	11.88
6/15	22:00	(米)4月対米証券投資		
6/15	22:15	(米)5月鉱工業生産	0.3%	0.0%
6/15	23:00	(米)6月NAHB住宅市場指数	16	16
6/15	23:30	(米)週間石油在庫統計		
6/16	13:00	(日)5月首都圏マンション販売		
6/16		(印)インド準備銀行金融政策決定会合		
6/16	21:30	(米)5月住宅着工	54.0万件	52.3万件
6/16	21:30	(米)新規失業保険申請件数(週間)		42.7万件
6/16	23:00	(米)6月フィラデルフィア連銀指数	7.0	3.9
6/16		(米)5月北米半導体製造装置BBLレシオ(17日 6:00)		
6/17		(日)1-3月資金循環統計		
6/17	8:50	(日)日銀金融政策決定会合議事録		
6/17		(日)5月百貨店売上高		
6/17	16:00	(日)5月日本製半導体装置BBLレシオ		
6/17	15:00	EU25カ国5月新車販売台数		
6/17	22:55	(米)6月ミシガン大学消費者信頼感指数	74.5	74.3
6/17	23:00	(米)5月コンファレンスボード景気先行指数	0.2%	-0.3%

<9>

「アリゲーター」は、投資顧問業務適用外の情報誌です。一部単位でも販売致します。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

本誌記事の無断転載・複写を禁じます。 お問い合わせは、マックスバリュウー 047-300-5561 まで

# Alligator アリゲーター NO.010-----2011/06/13

## ◇ 日経平均 サイクル分析



ギャン6ヶ月サイクル④		サイクル起点					営業日ベース		
		サイクル日数	安値日	安値	高値日	高値	上昇日数	上昇値幅	上昇率
2011/03~	第一ギャンMC	58	11/03/15	8227.63	11/05/02	10017.47	32	1789.84	21.8%
		6/10現在	11/06/07	9358.31					

6/1 時点の上昇値幅 314 円 (上昇率 3.3%) は「2.5-3.0%の上昇基準」に達しており、第二ギャンMCの上昇過程にあると判断するためには、数日間この水準を維持しなければならなかった。しかし、高値維持は1日で終わり、その後二日間安値圏で推移し、第一ギャンMCが延長している可能性が高くなっていた。6/6に5/24安値を抜けたことで、第四6ヶ月サイクルの第一波動(3/15起点)が継続していることになり、週初6/13は**第一ギャンMCの59日目**である。

長期サイクルボトムが5月末前後にかけて到来するパターンを想定してきたが、現段階では1-2週間程先送りされている。下落してもサイクルボトムとなるため、2-3ヶ月タームでの長期買いタイミングとなるシナリオには変更はない。直近の3つの6ヶ月サイクルでは、初期波動(第一ギャンMC)における高値からボトム(第二ギャンMCの起)までの下落日数は12-28日、今回28日目となるのは今週6/14である。また、同様の基準における下落率は6.0-10.2%、今回10.2%下落のターゲットは9000円である。

したがって、サイクルボトムの最大値を9000円とし、6/14までに達した場合には急反発するシナリオを想定する。下落ターゲットに達しなくとも、6/14以降は時間到達により、他のテクニカル指標で徐々に買いバイアスが生じてくるだろう。今週は特に買いのタイミングが重要となる。

<10>

「アリゲーター」は、投資顧問業務適用外の情報誌です。一部単位でも販売致します。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

本誌記事の無断転載・複写を禁じます。 お問い合わせは、マックスバリュウ 047-300-5561 まで

# Alligator アリゲーター NO.010-----2011/06/13

過去の同一位相サイクル（第四 6 ヶ月サイクル/36 ヶ月サイクル分割）を検証すると、高値からボトムまでの下落日数 26 日・サイクル日数 58 日とも最大値となっている。下落率においては 6/7 安値基準で 6.6%となり、まだ下落余地は残っている。過去最大値の 10%前後まで下落した場合のターゲットは 9000 円前後となる。逆張りポートフォリオ戦略では 9000-9400 円で買いポジション構築とし、トレンドフォロー戦略ではチャート上のマーケットストラクチャートトレンドリバーサルのブレイクをもってサイクルボトムからの反転と考える。（全ページ青ライン参照）

サイクルボトムの算出						5月2日	
第四6ヶ月サイクル 抽出			高値からボトムまでの			10,017 高値設定値	
サイクル起点	サイクル日数	高値	上昇日数	日数	下落率	下落幅	ターゲット
93/11/29	19	18052.21	14	5	7.9%	787	9,230
96/09/03	40	21788.58	30	10	6.4%	644	9,374
00/07/31	44	17209.16	20	24	9.9%	987	9,031
02/10/10	26	9134.80	5	21	9.7%	974	9,043
04/10/25	32	11268.81	15	17	4.8%	479	9,539
07/08/17	46	17488.97	36	10	7.4%	739	9,279
11/03/15	58	10017.47	32	26	6.6%		
安値		9358.31	6月7日	↑6/10基準			

ギャン6ヶ月サイクル①		サイクル起点		営業日ベース					高値からボトムまでの		
	サイクル日数	安値日	安値	高値日	高値	上昇日数	上昇値幅	上昇率	日数	下落率	
2009/03~	第一ギャンMC	34	09/03/10	7021.28	09/04/10	9068.80	22	2047.52	29.2%	12	6.3%
	第二ギャンMC	50	09/04/28	8493.77	09/06/12	10170.82	29	1677.05	19.7%	21	11.0%
	第三ギャンMC	28	09/07/13	9050.33	09/08/14	10630.38	23	1580.05	17.5%	5	4.6%
	第四ギャンMC	29	09/08/21	10142.22	09/08/31	10767.00	6	624.78	6.2%	23	10.6%
	第五ギャンMC	35	09/10/06	9628.67	09/10/26	10397.69	13	769.02	8.0%	22	12.7%
8ヶ月	日数合計	176	09/11/27	9076.41							
ギャン6ヶ月サイクル②		サイクル起点		営業日ベース					高値からボトムまでの		
	サイクル日数	安値日	安値	高値日	高値	上昇日数	上昇値幅	上昇率	日数	下落率	
2009/12~	第一ギャンMC	48	09/11/27	9076.41	10/01/15	10982.10	31	1905.69	21.0%	17	10.2%
	第二ギャンMC	80	10/02/09	9867.39	10/04/05	11408.17	37	1540.78	15.6%	43	17.8%
	第三ギャンMC	59	10/06/09	9378.23	10/06/21	10251.90	8	873.67	9.3%	51	14.2%
8ヶ月	日数合計	187	10/09/01	8796.45							
ギャン6ヶ月サイクル③		サイクル起点		営業日ベース					高値からボトムまでの		
	サイクル日数	安値日	安値	高値日	高値	上昇日数	上昇値幅	上昇率	日数	下落率	
2010/09~	第一ギャンMC	41	10/09/01	8796.45	10/09/21	9704.25	13	907.80	10.3%	28	6.0%
	第二ギャンMC	58	10/11/02	9123.62	11/01/13	10620.57	46	1496.95	16.4%	12	4.1%
	第三ギャンMC	30	11/01/31	10182.57	11/02/17	10891.60	12	709.03	7.0%	18	24.5%
	日数合計	129	11/03/15	8227.63							
ギャン6ヶ月サイクル④		サイクル起点		営業日ベース					高値からボトムまでの		
	サイクル日数	安値日	安値	高値日	高値	上昇日数	上昇値幅	上昇率	日数	下落率	
2011/03~	第一ギャンMC	58	11/03/15	8227.63	11/05/02	10017.47	32	1789.84	21.8%	26	6.6%
	6/10現在		11/06/07	9358.31							

<11>

「アリゲーター」は、投資顧問業務適用外の情報誌です。一部単位でも販売致します。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

本誌記事の無断転載・複写を禁じます。 お問い合わせは、マックスバリュウー 047-300-5561 まで

◇ 日経平均先物ラージ 出来高ポイント分析

東京市場（9：00～23：30）の1分足の終値を基準に出来高を累積集計。1日の集計及び一定期間の合計をチェックすることで、中期戦略におけるターゲットと合わせて実践的な指値の基準となる。

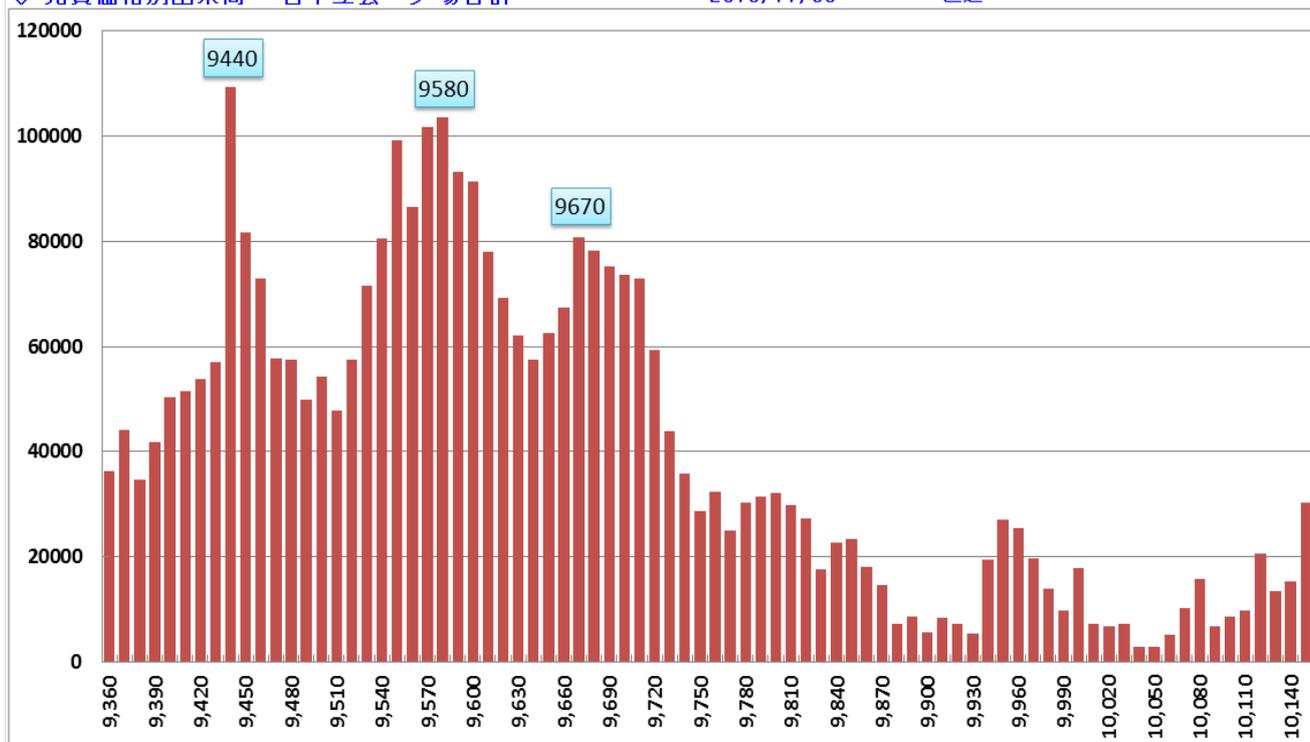
先週の出来高ポイント戦略では「週間出来高ポイント 9550 円と長期出来高ポイント 9570 円が抵抗ラインとなるため、週初はデイトレードによる戻り売り戦略、週末前後に 9200 円に達していればポートフォリオ買い戦略」とした。出来高は伴わないが 9350 円ラインで何度も反発し、9200-9300 円の窓の埋める展開にはならなかった。週末は一時的に 9600 円台をつけたが維持できずに反落、今週初めはNY株式の下落によって再び下値を探る展開となる。

先週同様、サイクルボトムの安値を模索する展開となるかどうかの判断基準は長期出来高ポイントの 9440 円を下回り、大引け（現物基準）でも反転しないことが条件である。先週 6 日はこの基準に該当したが、SQ絡みの特殊な地合いとPBR基準における超割安感によって、起こるべき下落トレンドが回避されたと考える。

海外市場の動向から見て、先週初めと同じように急落リスクが高まっているが、サイクルボトムの時間帯であり、出来高ポイント 9200-9300 円の窓を埋める程度が限界であろう。先週同様、9200-9300 円の窓埋め完了時点がポートフォリオ買いのタイミングである。

先週 9440 円の出来高が増加し、9440 円・9580 円のブレイクポイントが強力となっている。9580 円のブレイクポイントは、中心値から上下 20-30 円の出来高増加ゾーンがあり、更にブレイクしても 9670-9710 円円の壁もあるので、上に抜けるにも相当のインパクトもしくは時間が必要である。

◇ 売買価格別出来高 日中立会・夕場合計 2010/11/30 ~ 直近



<12>

「アリゲーター」は、投資顧問業務適用外の情報誌です。一部単位でも販売致します。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

本誌記事の無断転載・複写を禁じます。 お問い合わせは、マックスバリュウー 047-300-5561 まで

情報提供・レポート執筆者



藤井英敏

<個別株分析・スクリーニング>

株式投資で成功するためにさまざまな情報を提供する情報会社「カブ知恵」代表取締役。1989年 早稲田大学政治経済学部経済学科を卒業後、日興証券（現SMBC日興証券）、フィスコなどを経て現職。説得力のある相場解説で個人投資家に人気。著書に『おいしい株の見つけ方』（ダイヤモンド社）がある。



山本雅俊

<ポートフォリオ戦略・日経平均サイクル分析>

機関投資家、プロの個人投資家向けにノウハウを提供する「MAX VALUE」代表取締役。1986年 新潟大学経済学部卒業後、太平洋証券（現三菱UFJモルガン・スタンレー証券）、ダイワフューチャーズ（現ひまわり証券）を経て独立。JGB・短期金融マーケット・システム売買・オプション・株式・商品相場など多岐にわたる業務に携わった経験をもとに、独自に開発したトレード手法を商品化している。225BRAIN、MAX金融レポートを監修。

「アリゲーター」は、個別株及び日経平均先物のバイアス/トレンド等を金融市場すべての情報を基に分析し、短期から中期の価格バイアス検証と売買テクニックを解説しています。当レポートは、情報提供を目的としてのみ作成したものであり、有価証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。掲載されている内容は、当社が信頼できると判断した資料およびデータ等に基づき作成しておりますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の投資成果や市場環境を保証するものではありません。投資決定にあたっては、投資家ご自身の判断でなされますようお願いいたします。

購読料金（税込み）

1部 3,000円    1ヶ月 10,500円    半年 60,000円    年間 100,000円

1ヶ月以上の購読者には無料で、DAILY版アリゲーター（週初以外）をOPEN前にPDF送信致します。

詳細・購読申込みはこちら

<http://www.max-value.co.jp/>